

(案)

横浜港港湾計画資料

－ 軽易な変更 －

令和2年12月

横浜港港湾管理者

横浜市

目 次

1	変更理由	1
2	公共埠頭計画に関する資料	2
3	専用埠頭計画に関する資料	5
4	橋梁の桁下空間の確保に関する資料	7
5	環境の保全に関する資料	8
6	その他の資料	9

1 変更理由

- 1) 本牧ふ頭地区において、LNGバンカリング拠点を配置するため、公共埠頭計画及び物資補給等のための施設計画を変更する。
- 2) 立地企業の要請に対応するため、磯子地区において専用埠頭を新たに計画する。
- 3) 内港地区（新港地区）において、港内の交通の円滑化及び周遊性の確保のため、臨港道路の桁下空間を変更する。

2 公共埠頭計画に関する資料

2-1 計画の必要性

(1) 本牧ふ頭地区

LNGバンカリング船等の待機の用に対応するため、公共埠頭を新たに計画する必要がある。

2-2 計画の概要

(1) 本牧ふ頭地区

東京湾における船舶へのLNG燃料供給の拠点形成にあたり、港内にLNGバンカリング船等の待機の用に供するため、公共埠頭を次のとおり計画する。

表2-2-1 今回計画変更する公共岸壁の規模

施設名	水深	バース数	延長	今回計画の対象船舶	備考
HA4	7.5m	2	350m	LNGバンカリング船 4,100GT	新規計画
				RORO船 または 一般貨物船 5,000GT 6,000DWT	

※既存ストックの有効活用の観点から、既存護岸(350m)に合わせて、岸壁延長350mを計画に位置づけることとする。

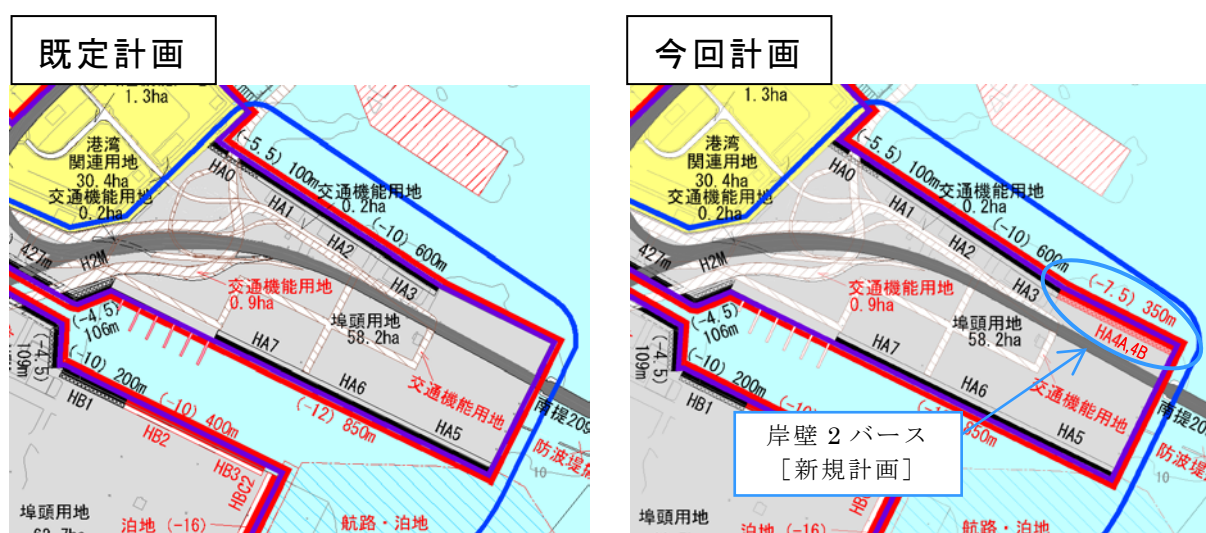


図2-2-1 公共埠頭計画(本牧ふ頭地区)の位置

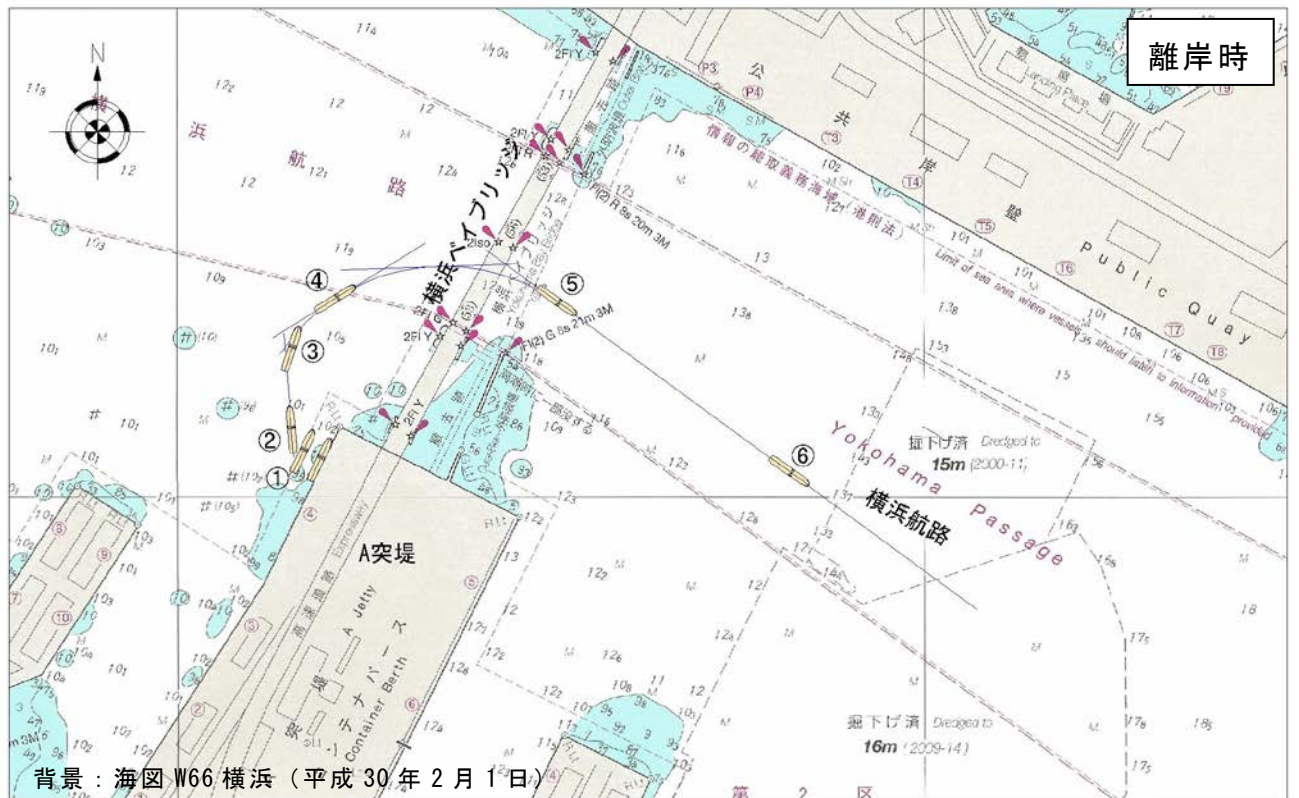
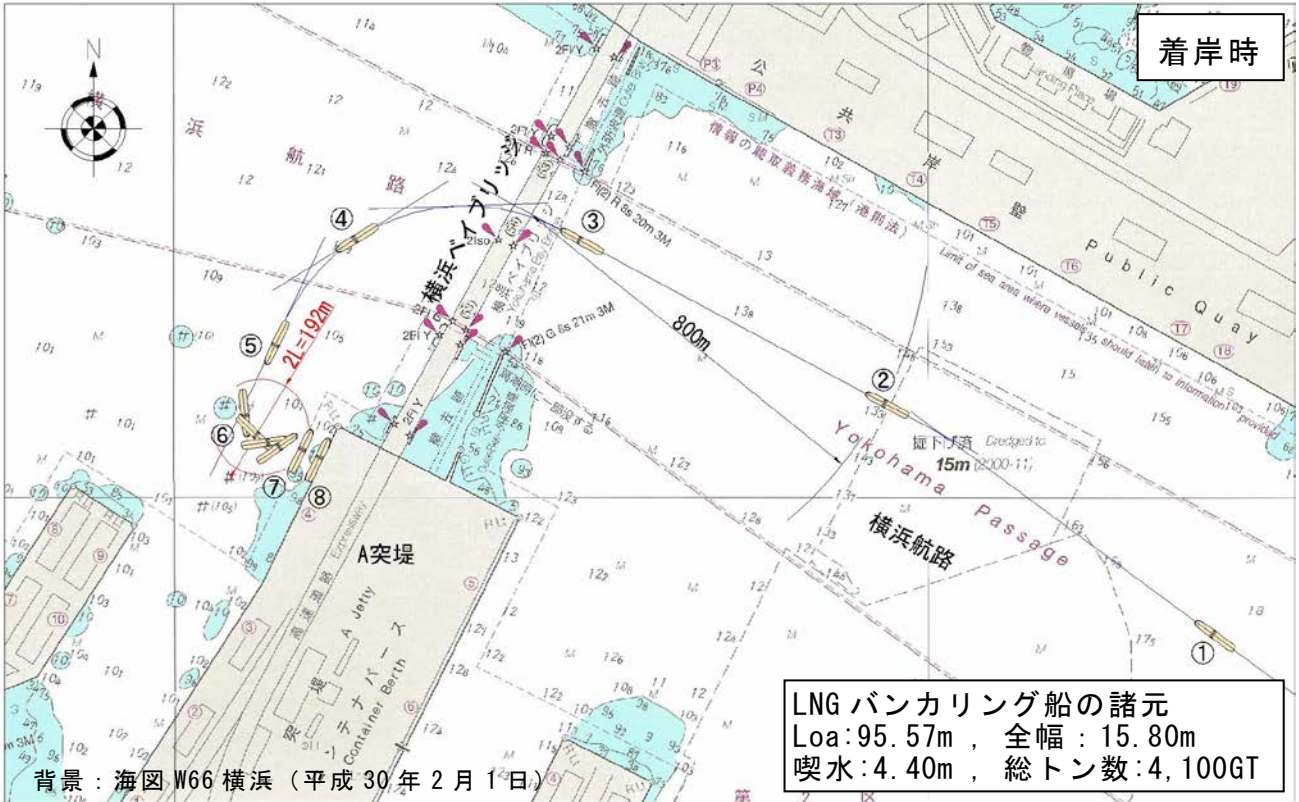


図 2-2-2 操船図 (LNG バンカリング船)

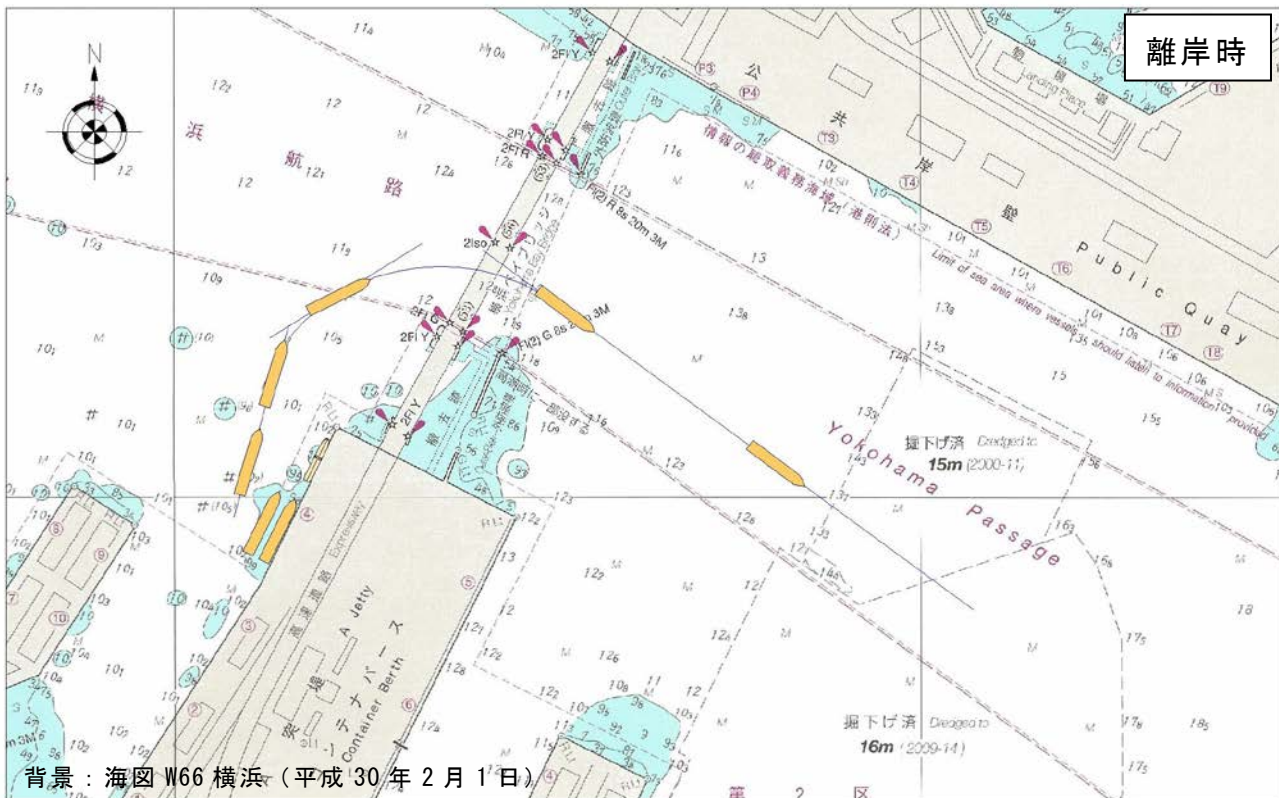
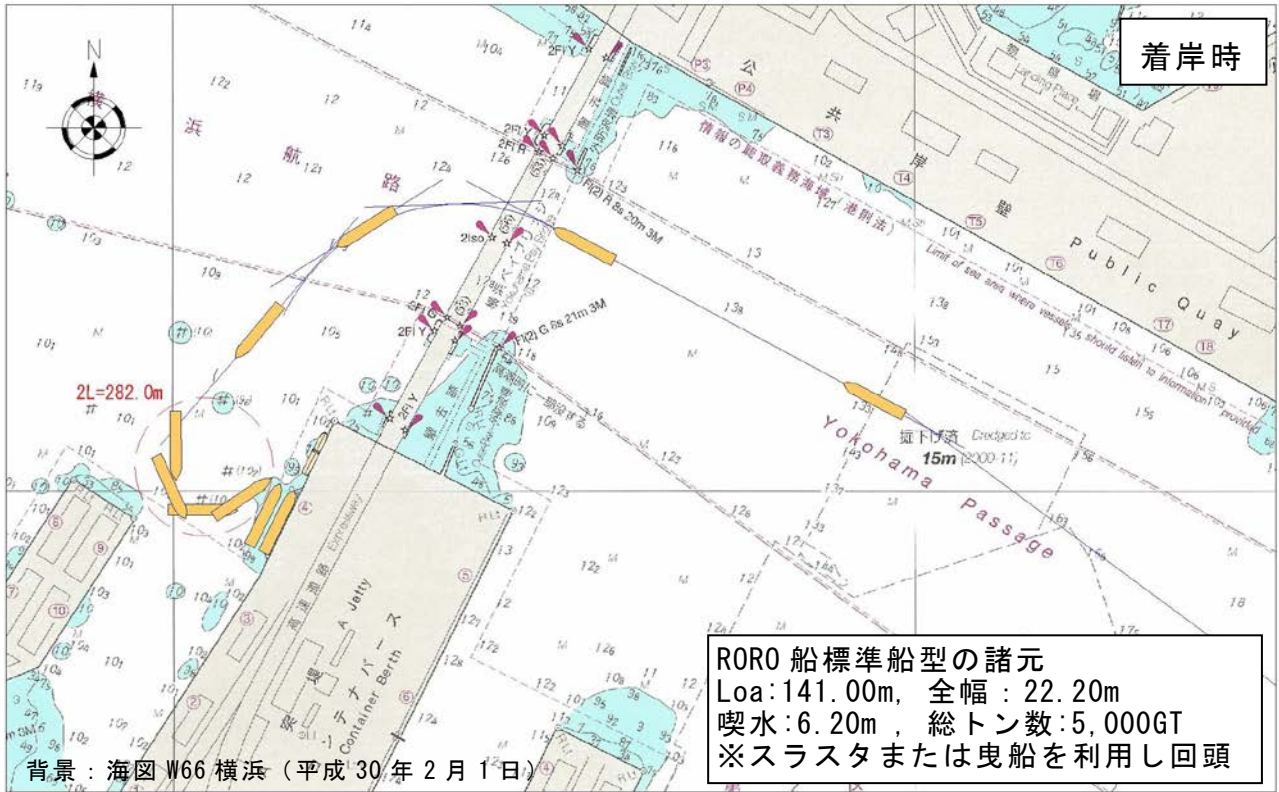


図 2-2-3 操船図 (RORO 船 5,000GT 標準船型)

3 専用埠頭計画に関する資料

3-1 計画の必要性

株式会社 I H I は、磯子地区の横浜事業所にてエネルギー産業、航空・宇宙産業等に関連する大型工業製品の製造を行っている。

大型工業製品の出荷にあたり、起重機船を使用し搬出を行うことから、係留施設を整備する必要がある。

3-2 計画の概要

磯子地区

立地企業の要請に対応するため、次のとおり計画する。

水深 5.4 m ドルフィン 1 バース [新規計画]

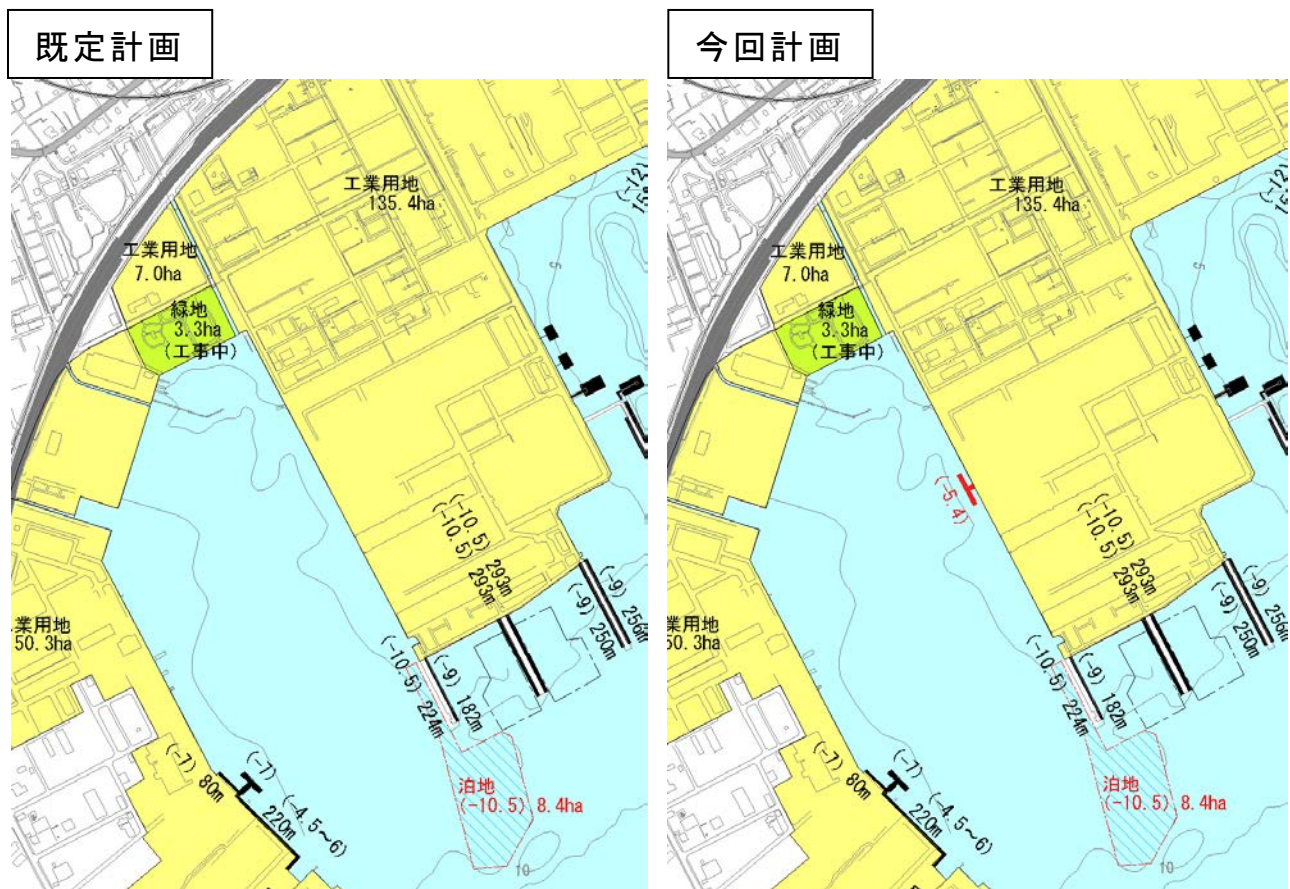


図 3-2-1 専用埠頭計画（磯子地区）の位置

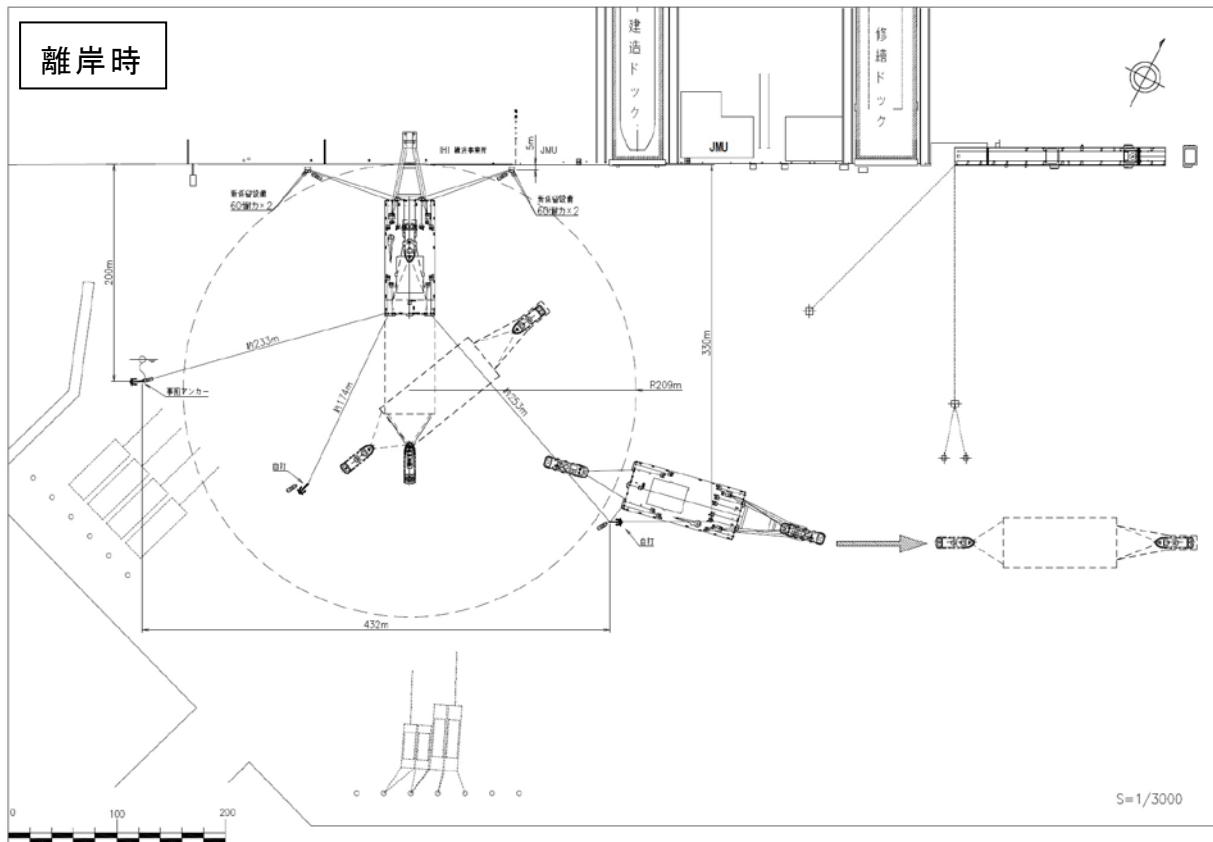
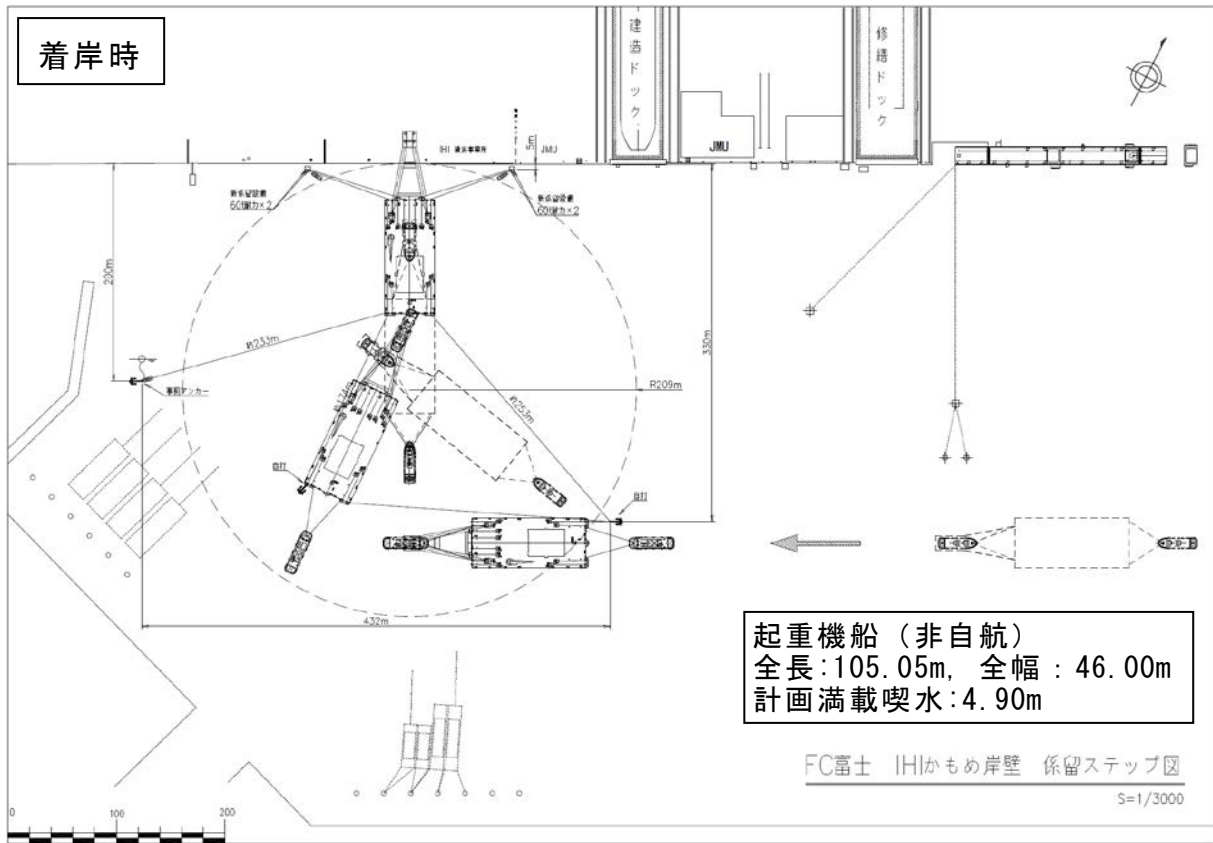


図3-2-2 操船図

4 橋梁の桁下空間の確保に関する資料

4-1 計画の必要性

内港地区において、港内の周遊性・親水性の確保のため臨港道路を計画している。

横断箇所の水域は、観光船や屋形船等の船舶の航路として利用されているため、現状の利用に支障の無いよう桁下空間を確保する必要がある。

4-2 計画の概要

港湾を利用する船舶の航行に支障がないよう、橋梁の桁下空間を次のとおり変更する。

表4-2-1 橋梁の桁下空間

橋梁名	確保する桁下空間
女神橋	中央部 幅65m 高さ N.H.H.W.L. + 3.45m

注) N.H.H.W.L.は略最高高潮面であり、横浜港工事用基準面 Y.P.+2.75m を零位とする。

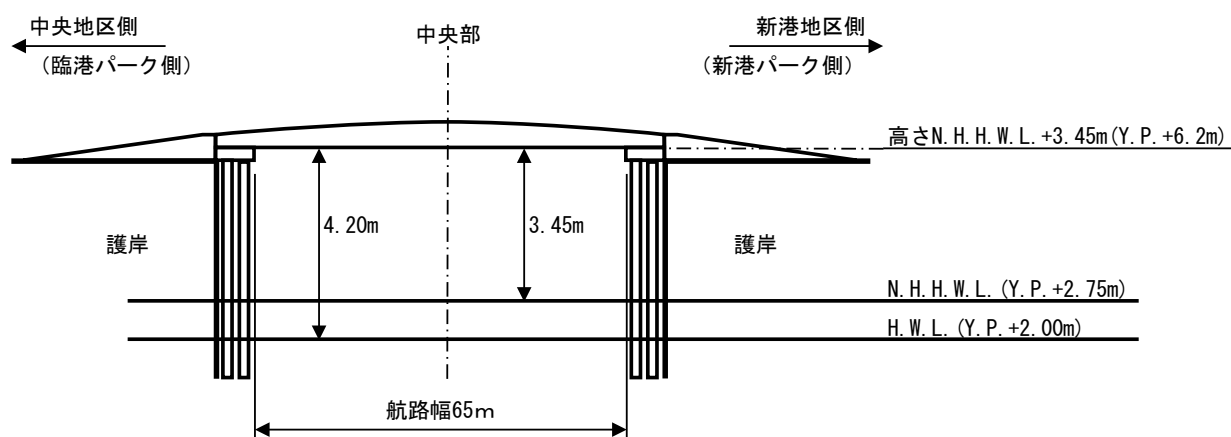


図4-2-1 橋梁の桁下空間略図

5 環境の保全に関する資料

今回の計画変更に伴う大規模な地形改変はなく、大幅な利用想定の変更もないことから、今回計画が環境に及ぼす影響は軽微なものであると考えられる。

なお、今後とも環境保全について十分配慮するとともに、本計画の実施にあたっては、工法・工期等について検討し、十分な監視体制のもとに、環境に与える影響を少なくするよう慎重に行うものとする。

6 その他資料

6-1 横浜市港湾審議会名簿

(令和2年12月現在)

	区分	幹事	氏名	役職	
1	関係行政機関の職員6		とみやま かずしげ 富山 一成	横浜税関長	
2			さるた かつとし 猿田 克年	横浜検疫所長	
3			いしばし ひろのぶ 石橋 洋信	関東地方整備局副局長	
4			かわむら としのぶ 河村 俊信	関東運輸局長	
5			おざき まさひろ 尾崎 正宏	京浜港長	
6			しみず あきひと 清水 昭人	神奈川県警察本部交通部長	
7	学識経験のある者6		かわしま やすひろ 川嶋 康宏	一般社団法人海洋調査協会会長	
8			いけだ たつひこ 池田 龍彦	放送大学副学長	
9			よこうち のりひさ 横内 憲久	日本大学名誉教授	
10			あずま いくよ 東 幾世	株式会社テレビ神奈川常勤監査役	
11			うちだ ゆうこ 内田 裕子	ハーベイロード・ジャパン副代表 経済ジャーナリスト	
12			かわの まりこ 河野 真理子	早稲田大学法学学術院教授	
13	市会議員3		よこやま ゆうたろう 横山 勇太郎	横浜市会国際・経済・港湾委員会委員長	
14			くさま つよし 草間 剛	横浜市会国際・経済・港湾委員会副委員長	
15			やまうら えいた 山浦 英太	横浜市会国際・経済・港湾委員会副委員長	
16	港湾関係団体の代表者13		なかい ひでき 中井 英樹	横浜船主会会長	
17			ふじき こうた 藤木 幸太	横浜港運協会会長	
18			おこのぎ うたぞう 小此木 歌藏	神奈川倉庫協会会長	
19			ふじき こうぞう 藤木 幸三	横浜エゼント会会長	
20			すずえ たかひろ 鈴江 孝裕	横浜回漕協会会長	
21			いづみ かつや 飯泉 勝也	横浜港湾荷役協会会長	
22			いしぐろ あきひろ 石黒 明博	京浜海運貨物取扱同業会会長	
23			さいとう ひろし 齋藤 洋	全日本海員組合関東地方支部 地方支部長	
24			とくさと のりゆき 德里 則之	横浜港湾労働組合連合会中央執行委員長	
25			すずき せいいち 鈴木 誠一	全日本港湾労働組合関東地方横浜支部執行委員長	
26			たけなか かつお 竹中 五雄	東京湾水先区水先人会会長	
27			はら けい 原 敬	E N E O S 株式会社執行役員根岸製油所長	
28			うえの まこと 上野 誠	公益社団法人横浜貿易協会会長	
29	横浜市の住民		やまだ ひとみ 山田 比都美	—	